

特定非営利活動法人 なかのドリーム



2018年7月 8号

私たちは重症心身障害児者のサポート団体です

H.P <http://nakanodream.main.jp/>

〒164-0012 中野区本町 6-36-5-102 電話 03-6454-1230 fax03-6454-1231

おでんくらぶ 写真館



子どもたちの活動の様子をご紹介します！
今回は、児童発達支援の年長さんと高校2年生のお兄さんの写真です。5月は、花束の製作をおこない、母の日におかあさんにお渡ししました。

どの子も地域で！

NPO 法人なかのドリームが発足して丸3年がたちました。利用者様や職員さん、賛助会員の方々など多くの皆様に支えられて、ここまでこれましたこと感謝申し上げます。

今から47年前、施設に収容されていた重度障害者たちが、地域で暮らしたいと東京都と闘っていた時代に、私は学生で彼女たちの車イスを押していました。障害をもつ当事者たちが行政を動かすヘルパー制度などを作りあげてきました。今では「地域で暮らす」は当たり前の合言葉になっています。改正障害者総合支援法で医療的ケア児への対応が記され、今年度の中野区予算で民間重症児施設への看護師加配の加算がつけられました。国の報酬改定でも看護師加配加算がつけましたが、都の基準が厳しく、おでんくらぶでは看護師を2人配置しているにもかかわらず、国の加算は受けられない状態です。

5月19日当法人の第3回通常総会を行いました。昨年度の事業報告と決算報告（HPに掲載）、及び今年度の活動計画、活動予算が承認されました。財政状況は相変わらず厳しいですが、おでんくらぶと訪問介護なべとも利用者数が増えており、必要とされていることをひしひしと感じます。役員は副理事長を佐藤から山田医師に引継ぎ、新たに新理事を2人加えて、下記のメンバーで運営してまいります。

私たちの使命は、重い障害をもつ子どもたちの笑顔をつくることです。どの子も地域で共に生きる社会の実現のためにがんばります。どうぞ、これからもよろしく願いいたします。 理事 佐藤浩子

【役員】 理事長:高田功二 副理事長:山田正興
理事: 宮地三千代 小池林太郎 松原豊 今馳直樹 福満美穂子
岡田美奈子 松長美紀 佐藤浩子 上條瑠璃呼(新) 杉山順子(新)
監事: 三輪操子 吉川恵子

雑誌「赤ちゃん和妈妈」に記事が掲載されました



月刊誌「赤ちゃん和妈妈」は、全国健康保険組合を通じて、生後三カ月から一歳半までのお子さんがいるご家庭に配布されている育児雑誌です。育児に不安をかかえたご両親に向け、毎月たくさんの情報や、育児応援の記事が掲載されています。

今回なかのドリームの取り組みや、重症心身障害児の保護者のインタビューを記事にいただき、ノーマライゼーションが社会で進んできていることを感じました。

看護大学で講義をしてきました

5/31、帝京平成大学看護学科3年生の授業にて、理事の岡田と福満が講義をおこなってきました。120余名の学生さんは皆熱心に耳を傾けてくださって、その後提出されたレポートでは、はじめて重心児のことを知った驚きと、ケアにあたる家族の実状を当事者から聞いたことの感想を綴ってくださいました。学生さんは9月からおでんくらぶに実習にいらっしゃるので、私たちも楽しみにしております。

NPO 法人ねこの手 さまより、送迎車を譲 渡いただきました！

「NPO 法人ねこの手」は、障害者の生活を障害者自身が中心になって支えていく事を目指し、中野区の障害者達とそれを支える人達によって設立されたNPO団体です。

1988年から31年間、障害者のための福祉輸送事業「中野ハンディキャブ事業」をおこなってまいりました。今年度から輸送業務終了にあたり、なかのドリームに車を譲っていただきました。今まで、多くの障害者の方の日常生活を支えてこられた

車を、これからはおでんくらぶ送迎車として大切に使用させていただきます。

「おでんくらぶ2号」は、24時間テレビのシンボルマークが目印の車です。ねこの手のみなさま、貴重なリフト付き福祉車両を譲渡いただきありがとうございます！



プロジェクターをご寄 付いただきました！

シナプティックス・ジャパン 合同会社さまより、NECのプロジェクターをご寄付いただきました。スヌーズレン（子どもたちの感覚を刺激したりリラクゼーションを目的とした空間づくり）や職員研修などに活用させていただきます！



賛助会費・寄付の お願い

今年度から賛助会費を一〇
3000円といたしました。
多くの方に会員になっていただきたくよろしくお願ひします。

なかのドリームは、認定
NPOを目指しています！
認定NPO法人とは、NPO法人よりも一層「公益性のある団体である」ことが求められます。広く一般から支持を受けているかは、賛助会員（寄付者）の人数で判断されます。

【ただいま前段階の『特例認定NPO法人』手続きを行っています。特例認定をされれば今後ご寄付いただいた皆さんに「寄附金控除」が適用できます！】

- ・賛助会費 1口 3,000円
- ・寄付金 1,000円～

①【ゆうちょ銀行から】
[口座記号・番号]
00190-3-420254
同封のお振込用紙をご利用下さい

②【他金融機関から】
ゆうちょ銀行
[店名・店番] 019 (セロイキョウ)
[種目] 当座
[口座番号] 0420254
[口座名] 特定非営利活動法人なかのドリーム

おでんくらぶ事業報告



*登録者数：32名（児童発達支援6名・放課後デイサービス26名）

【中野区18名 杉並区9名 渋谷区3名 目黒区1名 新宿1名】

*月利用のべ人数と一日の平均利用人数、および利用率

4月	5月	6月
95人	104人	118人
3.96人	4.33人	4.54人
79.2%	86.7%	90.8%

新年度になり、放課後デイには小学一年生のお友達が増えました。先日、住友生命さまよりいただきました「未来賞」の副賞で、8月と9月に遠足を計画しています。親子、または子どもたちの楽しい写真を撮影していただく予定です。送迎車はいままでの「1号」と、譲渡いただいた「2号」の2台で稼働していきます。職員さんも増え、新たな体制でお子さまの『安全・安心・楽しい』を心掛けてまいります。（ホームページで活動ブログ配信中です）

★常勤職員紹介★【管理者・児童発達支援管理責任者】今馳直樹
【看護師】田中智美 【保育士】花川志保 他非常勤職員21名

訪問介護なべ事業報告



*利用者数：15名【中野区13名 新宿区1名 杉並区1名】

訪問介護なべでは重い障害を持つお子さまを中心にした訪問介護や移動支援等の他、高齢の方への訪問介護もおこなっております。より多くの方のご希望に応じたサービスを行うため、ヘルパーを募集しています！ぜひお問い合わせください。

*管理者：佐藤浩子

サービス提供責任者：上條瑠璃呼 松田弥生

おでんくらぶ職員研修報告

- ・3/16「医療的ケア研修」おでんくらぶ看護師 浅田頼子講師 田中智美講師
- ・5/24「重症心身障害児の摂食嚥下」中野区医師会訪問看護ステーション 作業療法士 安達律子講師（後日2回ビデオ研修実施）